

教育・保育施設等に従事する者についての需給状況について(R7実績)

(ア)運営上、配置しなければならない職員数

(単位:人)

	(0歳児) 3人に1人	(1歳児) 6人に1人	(2歳児) 6人に1人	(3歳児) 15人に1人	(4、5歳児) 25人に1人				
年度	保育教諭			保育士			幼稚園教諭		
	需要量①	供給量②	②－①	需要量③	供給量④	④－③	需要量⑤	供給量⑥	⑥－⑤
計画	1,617	－	－	2,367	－	－	201	－	－
実績	1,823	2,572	749	2,400	3,487	1,087	184	806	622

(イ)令和7年度以降に1歳児の配置改善が実施された場合の職員数

(単位:人)

	(0歳児) 3人に1人	(1歳児) 6人に1人 →5人に1人	(2歳児) 6人に1人	(3歳児) 15人に1人	(4、5歳児) 25人に1人				
年度	保育教諭			保育士			幼稚園教諭		
	需要量①	供給量②	②－①	需要量③	供給量④	④－③	需要量⑤	供給量⑥	⑥－⑤
計画	1,684	－	－	2,470	－	－	201	－	－
実績	1,896	2,572	676	2,501	3,487	986	184	806	622

各職種において、利用児童数に基づき算定した需要量を上回る供給を確保することができているものの、休暇を取得しやすい環境の整備や保育の質の向上という観点からは、保育士等が不足している状況にあることから、今後も人材の確保に向けた取組を継続する。